

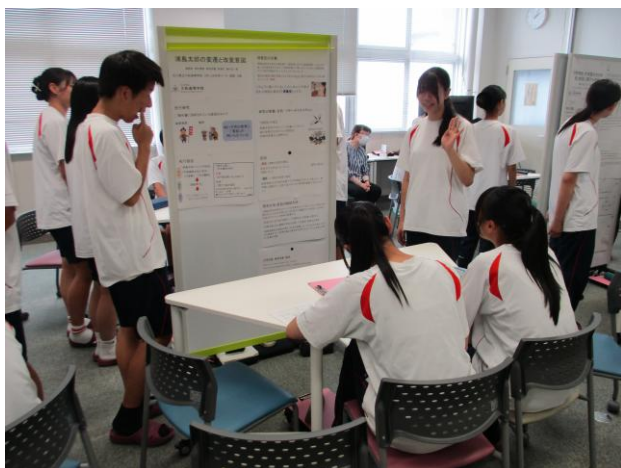
Jゼミ・Kゼミ合同中間報告会が開催されました！

9月10日(水)6・7限に人文科学コースと普通科文系の2年生による「人文科学課題研究(Jゼミ)・課題探究(Kゼミ)合同中間報告会」が開催されました。

今回の報告会は6月の「テーマ報告会」で大学の先生などからいただいたアドバイスをふまえ、夏休みの間に各グループで取り組んできた内容を発表する場でした。短い準備期間の中で、調べ方を工夫したり、新たな資料を集めたりと、それぞれの班が課題に向き合った成果が見られました。

発表者たちがポスター発表を通して、参観していただいた本校の先生方、他の生徒と活動に意見を交流し、自らの考えを深める様子がたくさん見受けられました。今回の中間報告会は、これまでの活動を確認すると同時に、これからの探究を深めていく大切な節目となりました。以下に当日の様子と各班の現状のテーマを載せます。

●発表会の様子



●令和7年度Jゼミ研究テーマ一覧

21国1班	『伊勢物語』作者匿名性の背景と意図に関する考察
21国2班	浦島太郎の変遷と改革意図
21国3班	SNS広告がルッキズムに与える影響とは
21地1班	小松市、国際デビュー計画
21地2班	仮設住宅の満足度を高めるには
21英1班	英文法の起源的理解が学習者の意識形成に与える影響
21英2班	スピーチから見るアメリカが求める若者像
21英3班	良い印象を与えるための英文での絵文字利用方法



●発表会の様子



●令和7年度Kゼミ研究テーマ一覧

223国1班	現代と昔の「青春」の定義や価値観の比較
223国2班	源氏物語の恋愛と現代の恋愛の共通点・相違点は何なのか
223国3班	広告のキャッチコピーが人の購買意欲に与える影響
223国4班	源氏物語から学ぶ恋愛戦略
223地1班	風刺画から読み解くジェンダー社会
223地2班	戦争における「心理戦」としての疫病の利用と認識
223地3班	能登半島地震で若者が流失した理由 ～東日本大震災と比べて～
223地4班	観光の視点で見る能登の復興
223英1班	伸ばしたい英語力に合わせた英語練習法
223英2班	英語習得における日本の英語教育の改善方法
223英3班	自己肯定感を上げるには ～ルッキズムから考える～
223英4班	日本にチップ制度を導入したらどのような効果が見られるか
223体1班	静的ストレッチと動的ストレッチ
223体2班	ナンバ走りの疲れにくさの検証
223情1班	AIに性格は存在するのか
223情2班	仮想空間から分かる水害の脅威 ～made with unity～

生徒の感想より

- ・前回のテーマ報告会で指摘された点を意識して調べ直したことで、自分たちのテーマにもっと深く踏み込めるようになりました。最初は難しかったけれど、グループで意見を出し合ううちに形になっていったのがうれしかったです。
- ・夏休みに班員で集まって話し合いを重ねたことで、役割分担がうまくできました。調べたことをまとめるだけでなく、どう発表すれば相手に伝わるかを考えられたのが成長だと思います。
- ・他のグループの発表を聞いて、自分たちにはない視点や工夫を知ることができました。次の発表ではその良いところを取り入れてみたいです。

～今後の予定～

- 9月24日(水)～25日(木) 関東ヒューマンセミナー (2年人文)
- 11月1日(土) 人文科学課題探究Ⅰ・課題探究プレ発表会 (2年人文・普通文系)
- 12月16日(火)～19(金) NSH海外交流研修 (2年人文)